

会場－全国9都市で実施

地方	開催日	会場
北海道	8月7日(木)	北海道庁別館11階 第4研修室
	8月8日(金)	〒060-8588 札幌市中央区北3条西7丁目
東北	11月13日(木)	漁信基ビル7階 702会議室
	11月14日(金)	〒980-0014 仙台市青葉区本町3丁目6番16号
北陸	11月20日(木)	石川県庁行政庁舎6階 603会議室
	11月21日(金)	〒920-8580 金沢市鞍月1丁目1番地
中部	12月11日(木)	愛知県自治センター12階 会議室E
	12月12日(金)	〒460-8501 名古屋市中区三の丸二丁目3番2号
近畿	10月30日(木)	大阪府庁新別館南館8階 大研修室
	10月31日(金)	〒540-8570 大阪府中央区大手前2丁目
中国	10月14日(火)	広島県庁自治会館 101会議室
	10月15日(水)	〒730-8511 広島市中区基町10-52
四国	10月21日(火)	香川県庁本館12階 第1・2会議室
	10月22日(水)	〒760-8570 高松市番町四丁目1番10号
九州	11月27日(木)	福岡県庁会議室(詳細会場未定)
	11月28日(金)	〒812-8577 福岡県福岡市博多区東公園7番7号
沖縄	8月5日(火)	沖縄県庁5階 危機管理センター
	8月6日(水)	〒900-8570 那覇市泉崎1丁目2番2号

巨大災害に備えて 地域別総合防災研修



内閣府(防災)

内閣府(防災)では、「危機事態に迅速・的確に対応できる人」、「国・地方のネットワークを形成できる人」を「防災スペシャリスト」に求める人材像と定め、国や地方公共団体等の職員を対象とした「防災スペシャリスト養成研修」に取り組んでいます。

その一環である地方9ブロックに分けて実施する本研修は、各地域における災害発生上の特性を踏まえたテーマ設定により、災害対応に必要な知識や態度の習得を効果的に行うことを主眼としたコース内容としました。



UN World Conference on
Disaster Risk Reduction
2015 Sendai Japan

2015年3月14日(土)から18日(水)まで仙台市で開催される第3回国連防災世界会議に、皆様のご協力をお願い致します。

第3回国連防災世界会議

開催期間：2015年3月14日(土)～18日(水)

実施主体

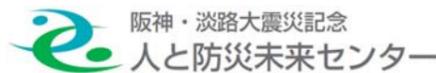
企画・運営



内閣府
(防災)



明治大学
MEIJI UNIVERSITY
危機管理研究センター



阪神・淡路大震災記念
人と防災未来センター



Science Craft
株式会社サイエンスクラフト

●お問い合わせ 明治大学危機管理研究センター 有明人材育成タスクフォース

〒101-8301 東京都千代田区神田駿河台1-1 アカデミーコモン7F 1A・B TEL:03-3294-5121 / e-mail: bosai@maiji.ac.jp

地域別 総合防災

災害法体系

地域災害特性

防災の態度

過去の災害事例や災害発生の可能性を基に
各地域における災害発生上の特性を踏まえたテーマ
設定を行い、防災活動を行う上で前提となる「知識」や、
活動を行う上で身につけておくべき「態度」など、防災業務
の遂行に不可欠な基礎知識、態度を習得します。

SCHEDULE

スケジュール

8月

日	月	火	水	木	金	土
					8/1	2
3	4	5 沖 縄 (那覇市)	6	7 北海道 (札幌市)	8	9

10月

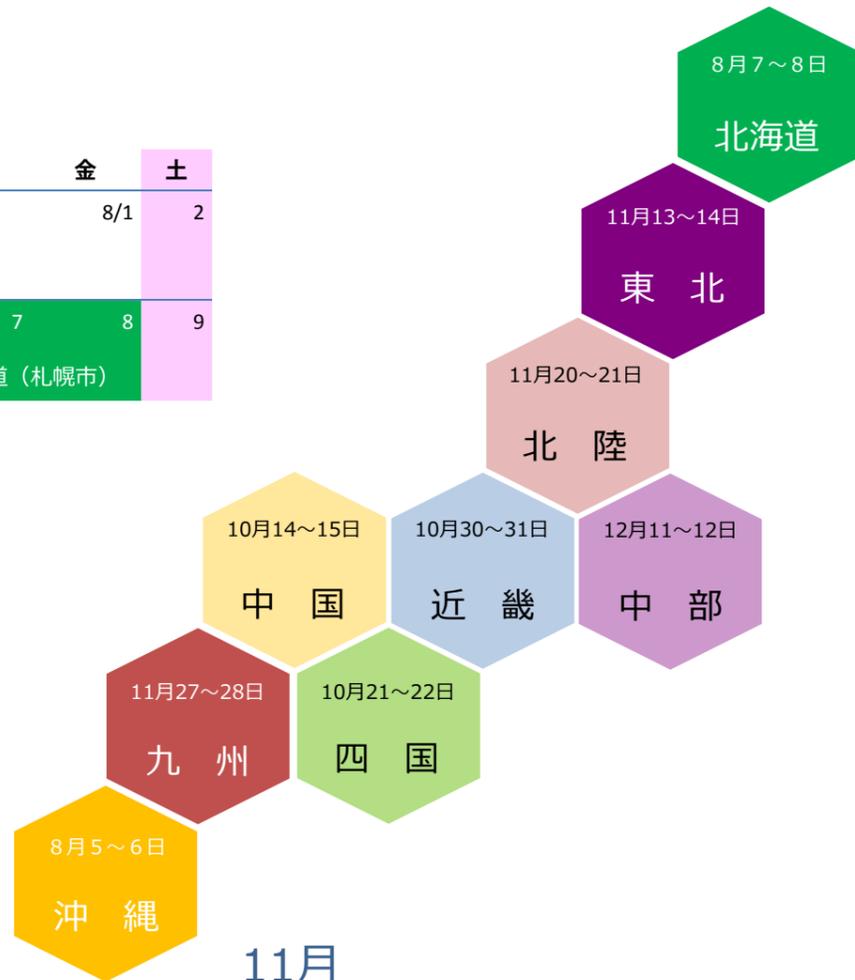
日	月	火	水	木	金	土
			10/1	2	3	4
5	6	7	8	9	10	11
12	13	14 中 国 (広島市)	15	16	17	18
19	20	21 四 国 (高松市)	22	23	24	25
26	27	28	29	30 近 畿 (大阪市)	31	

11月

日	月	火	水	木	金	土
						11/1
2	3	4	5	6	7	8
9	10	11	12	13 東 北 (仙台市)	14	15
16	17	18	19	20 北 陸 (金沢市)	21	22
23	24	25	26	27 九 州 (福岡市)	28	29
30						

12月

日	月	火	水	木	金	土
	12/1	2	3	4	5	6
7	8	9	10	11 中 部 (名古屋市)	12	9



CURRICULUM

カリキュラム

地域別総合防災研修では、災害対応に必要な知識・態度を習得するため、地域特性を踏まえたテーマ設定により、次のカリキュラムを実施します。

地域別総合防災研修カリキュラム

	1	2	3	4	5
	09:30-10:45	11:00-12:15	13:15-14:30	14:45-16:00	16:15-17:30
1 日目	災害法体系 災害対策基本法・災害救助法などの構造や適用範囲や災害対応に関する権限・財源の概要を学びます。	防災計画 地域防災計画の法的な位置づけを理解し、策定した計画を有効に活用する方策と地域防災計画を補完するプログラムを学びます。	危機管理総論 危機管理の基礎的な考え方と実務上のとらえ方を学びます。	地域の災害特性 地域の特徴的な災害の発生メカニズムと、それによる物理的・社会的被害を理解し、自治体の対応を学びます。	地域防災リーダー育成 自主防災組織などの防災リーダーを育成するための手法と地域の防災リーダーに求める防災知識の内容について学びます。

	災害対応ワークショップ (災害対応過程と態度を学ぶ)	自助・共助促進 防災啓発の企画実習	全体討論・閉講
2 日目	災害発生後に、被災者が直面する様々な課題を時間軸に沿って具体的に理解し、行政の対応を被災者の視点から考えることの意味を学びます。	地域で災害発生直後の状況を理解し、個人や地域で行うべき防災対策のあり方とそれを関係者が考える流れを演習形式で学びます。	参加者の意見交換から、災害対応に関する考え方を深めます。



巨大災害に備えて 地域別総合防災研修〈沖縄〉



内閣府(防災)

内閣府(防災)では、「危機事態に迅速・的確に対応できる人」、「国・地方のネットワークを形成できる人」を「防災スペシャリスト」に求める人材像と定め、国や地方公共団体等の職員を対象とした「防災スペシャリスト養成研修」に取り組んでいます。

その一環である地方9ブロックに分けて実施する本研修は、各地域における災害発生上の特性を踏まえたテーマ設定により、災害対応に必要な知識や態度の習得を効果的に行うことを主眼としたコース内容としました。



日時：平成26年8月5日(火)～6日(水)

会場：沖縄県庁5階 危機管理センター

〒900-8570 那覇市泉崎1丁目2番2号

●アクセス

モノレール：県庁駅下車徒歩3分
(那覇空港駅～県庁前駅260円)

バス：空港から25番、99番、120番
(いずれも県庁北口下車220円)



CURRICULUM

カリキュラム

地域別 総合防災

災害法体系

地域災害特性

防災の態度

過去の災害事例や災害発生の可能性を基に
各地域における災害発生上の特性を踏まえたテーマ
設定を行い、防災活動を行う上で前提となる「知識」や、
活動を行う上で身につけておくべき「態度」など、防災業務
の遂行に不可欠な基礎知識、態度を習得します。

	1	2	3	4	5
	09:30-10:45	11:00-12:15	13:15-14:30	14:45-16:00	16:15-17:30
	災害法体系	防災計画	危機管理総論	地域の災害特性	地域防災リーダー育成
8月5日 火曜日	災害対策基本法・災害救助法などの構造や適用範囲や災害対応に関する権限・財源の概要を学びます。	地域防災計画の法的な位置づけを理解し、策定した計画を有効に活用する方策と地域防災計画を補完するプログラムを学びます。	危機管理の基礎的な考え方と実務上のとらえ方を学びます。	地域の特徴的な災害の発生メカニズムと、それによる物理的・社会的被害を理解し、自治体の対応を学びます。	自主防災組織などの防災リーダーを育成するための手法と地域の防災リーダーに求める防災知識の内容について学びます。
8月6日 水曜日	災害対応ワークショップ (災害対応過程と態度を学ぶ) 災害発生後に、被災者が直面する様々な課題を時間軸に沿って具体的に理解し、行政の対応を被災者の視点から考えることの意味を学びます。		自助・共助促進 防災啓発の企画実習 地域で災害発生直後の状況を理解し、個人や地域で行うべき防災対策のあり方とそれを関係者が考える流れを演習形式で学びます。		全体討論・閉講 参加者の意見交換から、災害対応に関する考え方を深めます。



UN World Conference on
Disaster Risk Reduction
2015 Sendai Japan

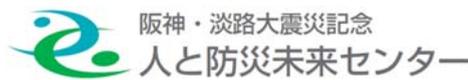
第3回国連防災世界会議

開催期間：2015年3月14日(土)～18日(水)

実施主体



企画・運営



●お問い合わせ 明治大学危機管理研究センター 有明人材育成タスクフォース

〒101-8301 東京都千代田区神田駿河台1-1 アカデミーコモン7F 1A・B TEL:03-3294-5121 / e-mail: bosai@maiji.ac.jp

巨大災害に備えて 地域別総合防災研修〈北海道〉



内閣府(防災)

内閣府(防災)では、「危機事態に迅速・的確に対応できる人」、「国・地方のネットワークを形成できる人」を「防災スペシャリスト」に求める人材像と定め、国や地方公共団体等の職員を対象とした「防災スペシャリスト養成研修」に取り組んでいます。

その一環である地方9ブロックに分けて実施する本研修は、各地域における災害発生上の特性を踏まえたテーマ設定により、災害対応に必要な知識や態度の習得を効果的に行うことを主眼としたコース内容としました。



日時：平成26年8月7日(木)～8日(金)

会場：北海道庁別館11階 第4研修室

〒060-8588 札幌市中央区北3条西7丁目

●アクセス

- ・JR札幌駅西通り南口から徒歩約8分
- ・地下鉄南北線・東豊線さっぽろ駅10番出口から徒歩約4分
- ・地下鉄南北線・東西線・東豊線大通駅2番出口から徒歩約9分



CURRICULUM

カリキュラム

地域別 総合防災

災害法体系

地域災害特性

防災の態度

過去の災害事例や災害発生の可能性を基に
各地域における災害発生上の特性を踏まえたテーマ
設定を行い、防災活動を行う上で前提となる「知識」や、
活動を行う上で身につけておくべき「態度」など、防災業務
の遂行に不可欠な基礎知識、態度を習得します。

	1	2	3	4	5
	09:30-10:45	11:00-12:15	13:15-14:30	14:45-16:00	16:15-17:30
	災害法体系	防災計画	危機管理総論	地域の災害特性	地域防災リーダー育成
8月7日 木曜日	災害対策基本法・災害救助法などの構造や適用範囲や災害対応に関する権限・財源の概要を学びます。	地域防災計画の法的な位置づけを理解し、策定した計画を有効に活用する方策と地域防災計画を補完するプログラムを学びます。	危機管理の基礎的な考え方と実務上のとらえ方を学びます。	地域の特徴的な災害の発生メカニズムと、それによる物理的・社会的被害を理解し、自治体の対応を学びます。	自主防災組織などの防災リーダーを育成するための手法と地域の防災リーダーに求める防災知識の内容について学びます。
8月8日 金曜日	災害対応ワークショップ (災害対応過程と態度を学ぶ) 災害発生後に、被災者が直面する様々な課題を時間軸に沿って具体的に理解し、行政の対応を被災者の視点から考えることの意味を学びます。		自助・共助促進 防災啓発の企画実習 地域で災害発生直後の状況を理解し、個人や地域で行うべき防災対策のあり方とそれを関係者が考える流れを演習形式で学びます。		全体討論・閉講 参加者の意見交換から、災害対応に関する考え方を深めます。



UN World Conference on
Disaster Risk Reduction
2015 Sendai Japan

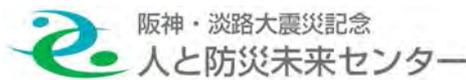
第3回国連防災世界会議

開催期間：2015年3月14日(土)～18日(水)

実施主体



企画・運営



●お問い合わせ 明治大学危機管理研究センター 有明人材育成タスクフォース

〒101-8301 東京都千代田区神田駿河台1-1 アカデミーコモン7F 1A・B TEL:03-3294-5121 / e-mail: bosai@maiji.ac.jp